

## 平成23年度 財団法人新潟県都市緑花センター事業報告

### 1 センター事業会計事業報告

#### (1) 都市緑化に関する調査及び研究事業

##### ①芝生地の管理に関する調査研究

新潟市立茨曾根小学校および曾根小学校の校庭芝生化において、植栽時の技術指導等行ったほか、植栽後の管理方法の相談に対応した。また、これまでティフトン芝を利用して芝生化を行った新潟県スポーツ公園、紫雲寺記念公園、県立植物園および鏡淵小学校の芝の状態の経過観察、データ収集を行った。

これまでの芝生化の実施事例からポット苗を利用した芝生化では、植栽時のポット苗の品質が植栽後の生育に大きく影響を与えることがわかってきたため、ポット苗の品質の向上を目的とし、育苗用土の種類、施肥の方法および被覆シートの有無がポット苗の品質に及ぼす影響を試験、調査した。

##### ②ISO14001 環境マネジメントシステムの推進

平成22年12月に認証更新した環境マネジメントシステムの更なる発展に向けた取り組みを行い、環境への意識の高揚を図った。

(電力の消費、コピー用紙の消費を前年度比でそれぞれ7%、1.5%削減したほか、緑化活動や環境に関する普及活動、教室の開催が前年より31回増加した。)

##### ③その他

ア) 環境省の事業である「平成23年度絶滅危惧植物の種子収集・保存推進業務」を受託した(財)自然環境研究センターの協力要請を受け、絶滅危惧植物の種子等の収集を共同で行った。阿賀野市、五泉市、村上市等の自生地を調査し、10種の絶滅危惧植物の種子および植物体を収集し、植物園で播種および栽培した。

イ) 収益事業で受託した「『新潟県の草花』雪割草等希少植物保全対策業務委託(下越地区)」において、角田山および弥彦山の登山道周辺に自生する雪割草の分布調査およびデータの整理を行い、新潟県へ報告した。

#### (2) 都市緑化の普及及び啓発事業

##### ①花と緑のアドバイザー派遣制度

花と緑のアドバイザーを各種開催団体が実施する緑化講演会、緑化学習会等に派遣するとともに、センターが企画する自然観察会等においても積極的に活用を図った。

H23 派遣団体；24件 金額；185千円  
内センターにおける活用等；11件

## ②広報活動の充実

都市緑化の普及啓発に関する内容から当センターの活動状況等、情報を広く県民に提供するため、情報誌(Green Sketch)とホームページの充実を図った。ホームページは、当センターが管理運営する各公園での催事等の情報提供を積極的に行った。

- ・情報誌 発行回数、部数；年2回（14,000部）
- ・ホームページ アクセス件数；20,629件

## ③写真コンテストの開催

新潟県内の国営、県立都市公園の魅力的な風景、まちなかの緑や花を題材とした写真を広く募集し、公園に対する愛着や親しみ、まちなかの緑に対して意識してもらい、公園利用の促進や緑化の普及啓発に寄与することを目的にコンテストを開催した。受賞作品は、新潟県立植物園、フラワーウェーブ会場（新潟ふるさと村）に展示した。4月以降も新潟県スポーツ公園、紫雲の郷、県庁ギャラリーにおいて展示期間を設け、巡回展示をしている。

- ・募集期間；平成23年12月1日～平成24年1月31日
- ・応募総数；129点（県立都市公園部門73点、まちなかの緑花部門56点）

## （3）都市緑化の保全及び推進事業

### ①花と緑のパートナーづくり事業

緑豊かな潤いあるまちづくりを推進するため、都市部や主要な観光地の県管理施設や市町村管理の小中学校におけるボランティア団体、民間団体や学校等が実施する緑化活動に対して助成を行った。

H23年度助成団体； 7団体 助成額；2,870千円

(樹木493本、宿根草等18,405株)

## 2 鳥屋野潟公園事業会計事業報告

新潟県都市公園条例第15条の3第1項により、新潟県立鳥屋野潟公園(新潟県スポーツ公園)及び清五郎ワールドカップ広場の管理・運営を指定管理者として実施した。

### (1) 事業の概要

都市公園名	所在地	県の所管	年度	管理面積 (ha)	利用者数 (人)	収入決算額 (千円)
鳥屋野潟公園 (新潟県スポーツ公園及び清五郎ワールドカップ広場)	新潟市中央区 清五郎・長潟 地内	新潟地域振興 局	23年度	44.8	1,538,792	527,344
			22年度	44.8	1,492,319	526,589
			増減	0.0	46,473	755

### (2) 地域・住民との連携活動、関係機関との調整等

項目	主な内容	年度	回数
地域・住民との連携活動	ながたの森花苗植え付け、公園サポーター活動、花と緑の教室等	23年度	73
		22年度	92
		増減	▲ 19
関係機関との調整	利用調整会議、運営支援懇談会、保健所との合同パトロール他	23年度	41
		22年度	28
		増減	13

### (3) 有料公園施設の利用状況

施設名	年度	回数	利用者数(人)	利用料金(円)	内訳	
					収入額	減免額
園地	23年度	700	18,351	583,520	543,720	39,800
	22年度	789	23,827	871,620	829,060	42,560
	増減	▲ 89	▲ 5,476	▲ 288,100	▲ 285,340	▲ 2,760
東北電力 スタジアム	23年度	1628	738,118	101,775,802	95,184,605	6,591,197
	22年度	1554	775,350	91,931,025	87,921,999	4,009,026
	増減	74	▲ 37,232	9,844,777	7,262,606	2,582,171

### (4) 行為許可の状況

行為	年度	件数	金額(円)	内訳	
				収入額	減免額
物品の販売、撮影など	23年度	224件	31,523,660	28,615,752	2,907,908
	22年度	184件	33,404,673	25,696,764	7,707,909
	増減	40件	▲ 1,881,013	2,918,988	▲ 4,800,001
広告看板設置	23年度	39枚	21,294,000	21,294,000	0
	22年度	40枚	21,612,500	21,612,500	0
	増減	▲ 1枚	▲ 318,500	▲ 318,500	0

(5)その他の実施状況

園地利用増進のため、昨年に引き続きカナルコンサートを開催した。

自主事業として、春の緑花フェア、鳥屋野潟スポーツ公園フェスタ、新春ビッグスワンフェスタを開催した。

### 3 野球場公園事業会計事業報告

新潟県都市公園条例第15条の3第1項により、新潟県立鳥屋野潟公園(新潟県スポーツ公園南地区)の管理・運営を指定管理者として実施した。

#### (1) 事業の概要

都市公園名	所在地	県の所管	年度	管理面積 (ha)	利用者数 (人)	収入決算額 (千円)
鳥屋野潟公園 (新潟県スポーツ公園南地区)	新潟市中央区 長潟地内	新潟地域振興局	23年度	14.8	297,480	157,453
			22年度	14.6	360,403	147,235
			増減	0.2	▲ 62,923	10,218

#### (2) 地域・住民との連携活動、関係機関との調整等

項目	主な内容	年度	回数
地域・住民との連携活動	野球教室等	23年度	143
		22年度	112
		増減	31
関係機関との調整	利用調整会議、運営支援懇談会、スポーツ公園管理協議会他	23年度	19
		22年度	29
		増減	▲ 10

#### (3) 有料公園施設の利用状況

施設名	年度	回数	利用者数(人)	利用料金(円)	内訳	
					収入額	減免額
園地	23年度	0	0	0	0	0
	22年度	0	0	0	0	0
	増減	0	0	0	0	0
ハードオフエコスタジアム新潟	23年度	1,738	227,357	34,442,750	34,002,370	440,380
	22年度	1,544	268,366	32,851,600	32,588,040	263,560
	増減	194	▲ 41,009	1,591,150	1,414,330	176,820

#### (4) 行為許可の状況

行為	年度	件数	金額(円)	内訳	
				収入額	減免額
物品の販売、撮影など	23年度	110件	6,178,020	5,560,350	617,670
	22年度	94件	5,674,663	5,460,678	213,985
	増減	16件	503,357	99,672	403,685
広告看板設置	23年度	34枚	9,880,000	9,880,000	0
	22年度	32枚	9,611,332	9,611,332	0
	増減	2枚	268,668	268,668	0

#### (5) その他

- ・プロ野球主催者支援のため、エコスタジアムで開催されるプロ野球のチケット販売を行った。
- ・野球場の施設の魅力を高めるため、正面ロビーに記念品の展示コーナーを設けている。

#### 4 紫雲寺記念公園事業会計事業報告

新潟県都市公園条例第15条の3第1項により、県立紫雲寺記念公園の管理・運営を指定管理者として実施した。

##### (1) 事業の概要

都市公園名	所在地	県の所管	年度	管理面積 (ha)	利用者数 (人)	収入決算額 (千円)
紫雲寺記念公園	新発田市藤塚浜地内	新発田地域振興局	23年度	82.4	477,796	150,731
			22年度	82.4	473,817	148,682
			増減	0.0	3,979	2,049

##### (2) 地域・住民との連携活動、関係機関との調整

項目	主な内容	年度	回数
地域・住民との連携活動	チューリップ球根掘、花苗植栽、チューリップ球根植付、緑花講習会、食の物産展参加協力等	23年度	21
		22年度	13
		増減	8
関係機関との調整	各種会議、地域整備部との連絡調整、指定管理者連絡調整会議等	23年度	11
		22年度	5
		増減	6

##### (3) 有料公園施設の利用状況

施設名	年度	回数	利用者数(人)	利用料金(円)	内訳	
					収入額(円)	減免(円)
プール、体育館、会議室	23年度	38,971	48,193	11,182,245	10,182,552	999,693
	22年度	37,457	47,769	11,147,740	10,091,746	1,055,994
	増減	1,514	424	34,505	90,806	▲ 56,301
多目的広場、テニスコート	23年度	1,281	5,800	606,750	606,750	0
	22年度	1,143	4,924	535,250	533,650	1,600
	増減	138	876	71,500	73,100	▲ 1,600
オートキャンプ場	23年度	2,224	7,536	12,305,450	12,305,450	0
	22年度	1,998	6,983	11,228,850	11,228,850	0
	増減	226	553	1,076,600	1,076,600	0

##### (4) 行為許可の状況

行為	年度	件数	金額(円)	内訳	
				収入額(円)	減免(円)
競技会等の催し	23年度	15	4,821,856	0	4,821,856
	22年度	19	10,243,182	10,602	10,232,580
	増減	▲ 4	▲ 5,421,326	▲ 10,602	▲ 5,410,724

##### (5) その他の実施状況

チューリップ広場でイベントを開催し、公園利用者の増加に努めた。

オートキャンプ場の供用日の追加を行い、利用者の利便の向上を図った。

## 5 植物園事業会計事業報告

新潟県都市公園条例第15条の3第1項により、県立植物園の管理・運営を指定管理者として実施した。

### (1) 事業の概要

都市公園名	所在地	県の所管	年度	管理面積 (ha)	利用者数 (人)	収入決算額 (千円)
県立植物園	新潟市秋葉区 金津地内	新潟地域 振興局 新津地域 整備部	23年度	19.8	入園者 185,159 うち温室入館者 62,872	261,703
			22年度	19.8	入園者 180,273 うち温室入館者 68,558	265,125
			増減	0.0	入園者 4,886 うち温室入館者 ▲ 5,686	▲ 3,422

### (2) 地域・住民との連携活動、関係機関との調整等

項目	主な内容	年度	回数
地域・住民との連携活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ボランティア受入れ(週4回)</li> <li>・愛好会との展示共催</li> <li>・春・秋の植物園まつりへの出店受入れ</li> <li>・新津商工会議所との協働による緑化活動</li> <li>・新潟市、新津観光協会、近隣施設等との連携(花ふるフェスタ、石油の里もみじまつり)</li> <li>・新潟市東区への協力(ミズアオイ植栽事業)</li> <li>・新潟県、新潟市等との連携(イベント「にいがた花三昧。」)</li> <li>・レストランとの教室共同開催 等</li> </ul>	23年度	222
		22年度	222
		増減	0
関係機関との調整	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域整備部との連絡調整等(適宜)</li> </ul>	23年度	適宜
		22年度	適宜

### (3) 有料公園施設の利用状況

施設名	年度	回数	利用者数(人)	利用料金(円)	内訳	
					収入額(円)	減免(円)
観賞温室	23年度	-	62,872	19,456,300	19,456,300	(金額算出せず)
	22年度	-	68,558	22,525,320	22,525,320	(金額算出せず)
	増減	-	▲ 5,686	▲ 3,069,020	▲ 3,069,020	-
研修室	23年度	18	735	70,950	60,047	10,903
	22年度	7	663	88,390	65,354	23,036
	増減	11	72	▲ 17,440	▲ 5,307	▲ 12,133

## (4) 行為許可の状況

行為	件数	件数	金額(円)	内訳	
				収入額(円)	減免(円)
物品の販売・頒布	23年度	14	53,280	48,840	4,440
	22年度	3	49,580	37,740	11,840
	増減	11	3,700	11,100	▲ 7,400
競技会、集会等の催し	23年度	6	130,248	26,231	104,017
	22年度	9	146,027	29,207	116,820
	増減	▲ 3	▲ 15,779	▲ 2,976	▲ 12,803
ロケーション	23年度	0	0	0	0
	22年度	0	0	0	0
	増減	0	0	0	0
写真撮影	23年度	2	1,830	1,830	0
	22年度	5	3,050	3,050	0
	増減	▲ 3	▲ 1,220	▲ 1,220	0

## (5) その他の実施状況

- ・利用料金の変更を行い、利用増進を図った。

6月5日「ワンコイン(100円)入館デー」、9月18日・19日「敬老の日シルバー無料デー」  
12月4日(開園記念日直近の日曜)「無料入館デー」

- ・供用時間の変更を行い、利便性の向上を図った。

8月14日・15日「夏休み夜間開園」(両日とも閉館後に「真っ暗闇ナイトツアー」実施)  
12月23日・24日・25日「クリスマス開館時間延長」

- ・イベントを開催し、地域振興及び利用増進を図った。

5月4日・5日「春の植物園まつり」、9月18日・19日「秋の植物園まつり」

6月5日「にいつ花ふるフェスタ」(主催:にいつ花ふるフェスタ実行委員会)

- ・3月の「チューリップ展」「花の新品種inにいがた」開催にあたり、同時期に新潟市で開催される他施設の花イベント(フラワーウェーブ新潟、春花・舞花、日本ボケ展)と連携し、「春一番、にいがた花三昧。」をキャッチコピーにPR展開を行った。

- ・新潟市東区の依頼により絶滅危惧植物「ミズアオイ」の出張授業、3年目で区内全校で講義を行った。

- ・国立科学博物館主催コシガヤホシクサの野生復帰事業合同検討会に参画した。

- ・環境省絶滅危惧植物の種子収集・保存業務を行った。

- ・新潟市赤塚「佐潟における植生調査」(ヨシの計量調査等)を行った。

- ・環境省委託事業である播種モデル事業で日本植物協会ワーキングメンバーとして参画した。

## 6 収益事業会計事業報告

### (1) 請負業務

施設名	施工地	施行規模	委託者	受託決算額
新潟県都市緑花フェア開催委託	新潟市中央区長潟地内		新潟県 (都市整備課)	997,500
「新潟県の草花」雪割草等希少植物保全対策業務	新潟県下越地区一円 の自然公園等		新潟県 (環境企画課)	10,605,000
県立鳥屋野潟公園 公園 予定地除草業務 (その1) 委託	新潟市中央区長潟地 内		新潟県 (新潟地域振興局)	210,000
県立鳥屋野潟公園 公園 予定地除草業務 (その3) 委託	新潟市中央区長潟地 内		新潟県 (新潟地域振興局)	210,000
合計				12,022,500

### (2) 寄付行為第4条第1項第5号に基づく、物品販売事業等の収益事業

公園名	事業内容	収入決算額
鳥屋野潟公園	ア) イタリアンレストラン「ラ・ピアンタ」の営業 イ) 自動販売機による清涼飲料等の販売事業 11台 ウ) 売店事業 エ) 公衆電話事業 2台	5,477,195
紫雲寺記念公園	ア) バーベキュー卓利用管理事業 7卓 イ) 炊事棟「釜」管理事業 4口 ウ) 自動販売機による清涼飲料等の販売事業 5台 エ) 食堂・売店事業 オ) 氷販売	2,059,048
植物園	ア) カフェテリア「和」(なごみ)の営業 イ) 売店事業 ウ) 自動販売機による清涼飲料等の販売事業 5台 エ) 公衆電話事業 2台	541,315
その他	図書の販売事業 「里山の植物」 「ようこそ緑の夢王国」	59,200
合計		8,136,758